

# 地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

事務事業名	対応する第 8 次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
私立幼稚園運営支援事業	健康領域	人の健康	
	基本目標	2	子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	2	子どもの生きる力を育む
	めざす成果	3	子どもが個性・能力にあった教育を受けている

## 交付金で実施した事業

実施事業	概 略				
幼稚園の一時預かり運営支援	預かり保育を行う私立幼稚園に対し、教諭の person 費を支援				
事業の目的	実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当ほいく課）				
子どもを私立幼稚園に通わせながら、共働きをしている家庭が増えていることから、私立幼稚園における預かり保育を平日や夏季などの長期休業中においても実施することにより、子育て世代の就労を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>私学助成の適用対象となっている幼稚園 11 施設のうち、最終的に実施意向のあった 10 施設において、平日午後 5 時まで及び長期休業中における預かり保育を実施し、保護者の就労面のサポートなど、子育てしやすい環境の充実を図った。</li> <li>平成 28 年度はさらに、保育所並みの預かり時間（11 時間）を確保した幼稚園の支援を強化すべく、制度を改正した。</li> <li>ただし、幼稚園において、通常の教育時間と異なる預かり保育の担当職員を確保することは難しく、保育所並みの預かり保育の実施がなかなか進まないという課題がある。</li> </ul>				
交付金関連事業費 (H27 年度決算額：千円)	K P I の達成状況				
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
7,868	7,868	一時預かり 実施施設数	H28 年 3 月	11	10

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標 I 結婚から出産、子育てが楽しくなるまち (2) 子育てしやすいまち・子育てしたくなるまちにする ② 働くママ・パパをサポートする
--	--

## 総合計画審議会の評価

総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に 有効である	( ) であるため。
B. 総合戦略の目標達成に 有効ではない	( ) であるため。

◆幼稚園の一時預かりの概要

<平日>

預かり時間：幼稚園の終了後～午後 5 時まで

対 象 者：市民で幼稚園在園児

<長期休業>

対象期間：各幼稚園の長期休業期間（盆暮れは除く）

預かり時間：開始～終了時間は各幼稚園による（1日2時間以上かつ10日以上実施）

対 象 者：市民で幼稚園在園児

◆補助対象となる幼稚園10施設における預かり保育の実績（H27年度実績）

預かり時間：14,846時間（1年の延べ時間）

利用登録者数：1,690名

# 地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

事務事業名	対応する第8次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
認定保育施設運営費助成事業	健康領域	人の健康	
	基本目標	2	子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	3	子どもを産み育てやすい環境をつくる
	めざす成果	2	働きながら子育てができています

## 交付金で実施した事業

実施事業	概 略				
①認定保育施設の保育士雇用費の助成	市が定める保育士配置基準を満たす施設に、雇用経費を支援				
②認定保育施設に対する保育料の支援	認可保育所の待機児童が入所している保育の質を確保した認定保育施設に対し、保育料を支援				
事業の目的	実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当ほいく課）				
認可保育所や認定保育施設の整備を進め待機児童の解消に努めてきたが、解消するに至っていないため、市が新たに定める基準を満たす施設を認定保育施設と位置付け、認可保育所以外の受け入れ先を確保し、入園を促進することで、待機児童の効果的な解消を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>認可外保育施設の質の向上を後押しし、認定保育施設への移行を促したことで、認可保育所以外の新たな保育の受け皿を確保した。</li> <li>また併せて、認定保育施設の利用料を支援したことで、新たな受け皿への入所を促進することができ、様々な保育ニーズの解消につなげることができた。</li> <li>保育の質及び保育料などの利用者負担の面で認可保育所と認定保育施設の差が大きいと受け止められ、認定保育施設の利用が想定より進んでいないことが課題である。</li> </ul>				
交付金関連事業費 （決算額：千円）	K P I の達成状況				
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
34,265 （内訳）①23,005 ②11,260	34,265 （内訳）①23,005 ②11,260	基準を満たす施設数	H28年3月	7	8
		待機児童受入施設数	H28年3月	12	13

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅰ 結婚から出産、子育てが楽しくなるまち (2) 子育てしやすいまち・子育てしたくなるまちにする ② 働くママ・パパをサポートする
--	---

## 総合計画審議会の評価

総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	( ) であるため。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	( ) であるため。

## ◆保育所の種類

- 認可保育所 ……国が定める設置基準を満足し都道府県に認可された施設  
 認定保育施設 ……認可外保育施設のうち市が定めた一定の基準を満たしている施設  
 認可外保育施設 ……上記以外の施設

※H27年4月時点、市内には、認可保育所33箇所、認定保育施設13箇所（うち、8施設が新たに認定）、認可外保育施設5箇所がございました。

## ◆待機児童とは（厚生労働省の定義）

保育の必要性の認定がされ、特定教育・保育施設（認定こども園の幼稚園機能部分及び幼稚園を除く。）又は特定地域型保育事業の利用の申込がされているが、利用していないもの。

※ただし、国や地方自治体の補助を得て行われる保育を受ける児童は待機児童から除外されるなど、いくつかの除外条件あり。

## ◆待機児童の推移

	平成25年	26年	27年	28年
待機児童数（人）	147	128	25	0
保育所等数（施設）	18	23	36	45
入所定員数（人）	1,700	2,045	2,722	3,109

※各年4月1日時点

## ◆市が定める保育士配置基準（認定保育施設の基準）

0～2歳児クラス（4月1日現在における満年齢が2歳以下の児童）の保育者のうち保育士などの資格職が1/2以上配置されていること。

※認可外保育施設は、保育者のうち保育士などの資格職が1/3配置

## ◆保育料支援の概要、利用者数

保育料の支援 ……待機児童の多い0～2歳児で認可保育所の申込をしながら入所できずに認定保育施設で待機している児童に対して、保育料のうち1万円／月を上限として助成するもの

支援者数(H27年度実績) ……1,126人（1年間の延べ利用者数）

# 地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

事務事業名	対応する第 8 次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
保育事業（市立保育所）	健康領域	人の健康	
	基本目標	2	子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	3	子どもを産み育てやすい環境をつくる
	めざす成果	2	働きながら子育てができている

## 交付金で実施した事業

実施事業	概 略				
子育て支援担当者養成講座の講師派遣委託	認可保育所等の保育士等が地域育児センター事業において、親育ち支援を行うためのスキルを習得する。				
事業の目的	実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当ほいく課）				
少子化、核家族化が進行する中、子育ての悩みを抱え、育児不安・困難に陥る親が増えることのないよう、市全域で親育ち支援プログラムを学ぶ機会を創出する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内認可保育所等の保育士を対象に、スキルの習得に向けた講座を開催し、計画通り 5 4 名が受講した。</li> <li>その結果、公立保育所では、スキルを習得した保育士が「ほめる子育て講座」を 8 回開催し、育児に悩みを持つ親の支援を行うことができた。参加者からは、こどもを「ほめる」ことの大切さを感じた等の感想を得ており、今後もノウハウを持つ保育士等による講座を開催することで地域育児センター事業の充実を図り、こどもを産み育てやすい環境の確保につなげる。</li> </ul>				
交付金関連事業費 (H27 年度決算額：千円)	K P I の達成状況				
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
2,052	2,052	養成する専門職の人数	H28 年 3 月	54	54

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標 I 結婚から出産、子育てが楽しくなるまち (2) 子育てしやすいまち・子育てしたくなるまちにする ② 働くママ・パパをサポートする
--	--

## 総合計画審議会の評価

総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	( ) であるため。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	( ) であるため。

## ◆地域育児センター事業とは

保育所入所児童と地域の児童との交流、お年寄りや青少年との世代間交流、地域育児講座や育児相談などを行う事業。(主に公立保育所で実施)

開催場所：各認可保育所、コミュニティセンター、学習センター、公園等

開催時間：8：30～17：00の間

※催しにより異なる

実施概要：電話や来園などによる育児相談支援、

公園などへの出前保育など子育て支援地域訪問など

※保育園により実施内容は異なる

## ◆親育ち支援プログラムとは

育児不安・困難の解消を図るとともに、怒鳴らない、叩かない子育てを支えるためのプログラム。暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親に伝えることで、虐待の予防や回復を目指すもの。

## ◆「ほめる子育て講座」の開催概要

いつ：平成27年9月～平成28年2月の間

どこで：勤労福祉会館、青少年センター、林間学習センター

対象者：3歳から小学校2年生までの子を持ち、子育てに困ったり悩んだりしている保護者

参加者数：82名

# 地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付分

事務事業名	対応する第 8 次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
健康相談・教育事業	健康領域	人の健康	
	基本目標	1	一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち
	個別目標	1	心身の健康を維持・増進する
	めざす成果	1	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

## 交付金で実施した事業

実施事業	概 略				
健康寿命の延伸に向けた、「健康状態見える化コーナー」の設置連携	厚木市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村と連携し、「健康状態見える化コーナー（未病センター）」を設置				
事業の目的	実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当健康づくり推進課）				
連携市町村のそれぞれに、生活の身近な場所で手軽に健康チェックできる環境を確保することで、健康づくりに取り組むきっかけを住民に広域的に提供するとともに、保健師等が常駐してアドバイスし、健康寿命の延伸につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 28 年 3 月 30 日に保健福祉センター 4 階へ、「健康状態見える化コーナー」を設置し、手軽に健康チェックができる環境の確保を図った。</li> <li>設置から平成 28 年 12 月末までで、利用者数は 10,406 人。特に、同年 11 月 3 日に文化創造拠点シリウス 4 階健康都市図書館内へ移転したことで、より若い世代や健康無関心層へ幅広く働きかけることが可能となった。今後も、市民の健康づくりにつながるよう、当該コーナーを活用していく。</li> </ul>				
交付金関連事業費 (H27 年度決算額：千円)	K P I の達成状況				
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
4,213	4,213	県からの未病センター認証	H28 年 3 月	1	1

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅱ 安全・安心で、時代を先取りしている楽しいまち (1) いつまでも健康でいられるまちにする ① 健康寿命の延伸を図る
--	---

## 総合計画審議会の評価

総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	( ) であるため。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	( ) であるため。

◆健康状態見える化コーナー（未病センター）の概要

- 設置日 : 平成 28 年 3 月 30 日（水）
- 設置場所 : 文化創造拠点シリウス 4 階健康都市図書館内  
 （平成 28 年 11 月 3 日に、保健福祉センター4 階から移転）
- 設置機器 : 体組成計、骨健康度測定器、電動血圧計、血管年齢測定器、脳年齢測定器
- 利用時間 : 月～土 午前 9 時～午後 9 時  
 日・祝 午前 9 時～午後 8 時

測定結果の

説明や健康相談 : 測定の結果、心配な点等があれば、その場で保健師に相談することも可能。

- 月・水・金 午後 2 時～午後 5 時  
 火・木・土 午前 10 時～午後 1 時

- その他 : ・ 県央の 7 市町村で同じ機器を設置しており、どこでも測定することができる。  
 また、7 市町村共通で利用できる記録手帳も発行している。  
 ・ 神奈川県「未病センター」としても認証を得ている。（H28.3.25 認証）



◆健康状態見える化コーナーの月別利用者数推移

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
利用者数	924	567	566	448	372	355	296	3,997	2,696

※平成 28 年中の実績

※11 月 3 日から、大和市文化創造拠点シリウスへ移転

◆文化創造拠点シリウスへの移転前後の利用者平均年齢の推移

移転前 : 61.0 歳 ⇒ 移転後 : 50.1 歳